

# 道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年9月25日発行

## 1年生

本日の授業者【 原田 先生 】

タイトル「 私は清掃のプロになる 」 ねらい「 心のこもった仕事とは 」

### ○内容や授業の様子

清掃の仕事に一生懸命打ち込んだ新津さん（羽田空港環境マイスター）が、ある日恩師に「あなたの清掃には心がこもっていない」と言われる。心のこもった仕事とは・・・それをみんなで考えた。

### ○子どもたちの声

相手のことを考えてする。自分だけでなく、自分の仕事を通して周りを幸せにする。ただ仕事をするのではなく、想いをもってする。

技術だけでなく、心が大切。

## 2年生

本日の授業者【 山口 先生 】

タイトル「 行動する建築家 」 ねらい「 社会のためにできること 」

### ○内容や授業の様子

被害地で建築家として支援にあたっている方の話を聞き、その方の行動を支える思いについて考え、その後、一人一人に「自分なら社会のためにどんなことができるか」について考えた。

### ○子どもたちの声

私なら、いろいろな悩みをもって落ち込んでいる人達を笑顔にしたい。

植林活動に参加したり、被害地への募金を集めたりしたい。

身近な学校で、読み聞かせなどのボランティアに参加したい。

飼い主のいない動物を保護したい。

## 3年生

本日の授業者【 日高 先生 】

タイトル「 臓器ドナー 」 ねらい「 自他の命の大切さ 」

### ○内容や授業の様子

①自分はドナーになるか、②家族だったら？③自分の家族が病気になったら？3つのアンケートをタブレットPCの投票機能で実施し、この問題についてどう思うか班ごとに協議した。

### ○子どもたちの声

難しい問題だと思った。ドナーになることで人を助けたい。

命に感謝の気持ちをもちたい。誰かの中で生き続ける。

周りが苦しむからドナーはやらない。

## 校長のつぶやき

今回は、どの学年も「生き方」を考えさせられる教材でした。

人それぞれ「生き方」は違います。しかし、どの生き方にも

「思い」がありました。誰のために何のために生きるのか・・・。

